

報道関係者各位

災害時を想定した戸沢村でのオンライン診療モデル事業の実証開始について

県では、これまで県内のへき地診療所等において、患者の定期通院の一部をオンライン診療で補完するモデル事業を実施し、その効果や課題について検証してまいりました。

今年度は、昨年7月の大雨災害において大きな被害を受けた戸沢村において、診療所・保険薬局と避難所をオンラインで繋ぐモデル事業を開始することとなりましたので、お知らせします。

当日の取材について御配慮くださいますようお願いいたします。

記

1 実証開始日時

令和7年7月24日（木）14時00分から ※取材受付は13時30分から

2 取材対応・撮影場所

特別養護老人ホームまごころ荘（山形県最上郡戸沢村蔵岡2759）

※戸沢村が指定する福祉避難所となっております。

3 事業のポイント

- ・現在、対面により実施している診療・服薬指導をオンラインで継続できる環境を整備することで、頻発する水災害に対する備えや、平時・非常時を問わず機能する診療提供体制の構築を目指します。
- ・今回は、昨年7月の大雨災害から1年となることに合わせ、災害時に医師・薬剤師等の施設間往来が困難となる事態が発生した場合を想定し、福祉避難所において、医師によるオンライン診療と薬剤師によるオンライン服薬指導を訓練形式で実施します。

4 取材について

- ・取材を希望する場合は、別紙「取材申込書」を7月23日(水)正午までにご提出ください。
- ・取材対応及び写真・映像の撮影は、すべてまごころ荘で行います。医師・薬剤師への取材は、リモートにて行います。
- ・「取材申込書」にご取材にあたっての留意事項を記載しておりますので、申込みに際してご確認ください。

【問い合わせ先】

健康福祉部 医療政策課

医務企画専門員 加藤 法弘

TEL: 023-630-2256

広報監 健康福祉部次長 菅原 正春